

市民講座特別編＜学内研究成果発表会＞

昨年度までに終了した学内研究組織(共同研究・分野別研究)の研究成果を市民の方を対象にわかりやすく報告します。

場所 大阪産業大学 中央キャンパス 本館 3 階 0302 教室

日時 ◆2019 年 1 月 26 日(土)

1

10:00~11:00

非線形緩勾配方程式を用いた内湾を対象とした実空間波浪推算の挑戦
 ~海の波はどのようにして大きくなるのか?どのように予測するのか?~

発表代表者 : 工学部都市創造工学科 教授 水谷 夏樹

2

11:15~12:15

路面公共交通整備が地域変遷に与えた影響に関する実証的研究
 ~社会動向から見る都市計画課題と交通施設整備~

発表代表者 : デザイン工学部環境理工学科 教授 塚本 直幸

★講座の概要については裏面をご覧ください。

＜お申込方法＞ ①はがき ②FAX ③メールのいずれかによりお申し込み下さい。

なお、受付確認のFAX、メール等は致しません。当日直接会場までお越し下さい。

申 込 書	ふりがな			
	氏名			
	住所	〒		
	TEL	—	—	FAX
	メールアドレス			
	受講日	1月26日(土)	<input type="checkbox"/> 講座1	<input type="checkbox"/> 講座2

FAXでのお申し込みはこの用紙にご記入の上(受講希望講座に☑チェックをお願いします)、切らずにこのままFAX番号072-875-6551にお送り下さい

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入頂いた内容や本講座申込にて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。

大阪産業大学 研究推進課

〒574-8530 大東市中垣内3-1-1 tel 072-875-3001(内線 2813) fax 072-875-6551

E-mail : gakunaiken@cnt.osaka-sandai.ac.jp

2019年1月26日(土)

講座1

非線形緩勾配方程式を用いた内湾を対象とした実空間波浪推算の挑戦 ～海の波はどのようにして大きくなるのか？どのように予測するのか？～



【概要】 2018年9月4日の台風21号では、神戸沖で4.85mもの大きな波が現れました。水深がわずか30m程度しかない大阪湾では通常はこのような大きな波は出現しないものです。芦屋市の沿岸では3m近い高潮も発生し、5mに迫る高波が加わって住宅街でも浸水が発生しました。将来の沿岸災害に対処するために海の波を予測する方法について説明致します。

講座2

路面公共交通整備が地域変遷に与えた影響に関する実証的研究 ～社会動向から見る都市計画課題と交通施設整備～



【概要】 近年の少子高齢化・人口減少社会、あるいは都市活力の低下と沈滞という社会的状況の中で、将来の都市はどうあるべきかという観点から都市計画、およびそれと重要な関係がある都市交通施設整備について考えたいと思います。これまで地方都市でバスや路面電車といった道路上を走行する公共交通の果たしてきた役割を振り返り、将来あるべき都市交通の姿についてお話し致します。

JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード



QRコードの読み込みが
上手くいかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<http://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。

